

# 事業所防災リーダー通信 2023 Vol.30

事業所防災リーダーに向けて、防災知識や防災に関するお知らせ等を定期的に発信します。



## 土砂災害から身を守るために

台風や局地的大雨、地震が多い日本は土砂災害が発生しやすい国で、直近10年間の平均では1年間に1400件を超える土砂災害が発生しています。どんな現象があるのか、またその前兆を知ることが会社や従業員の安全を守ることにつながります。前兆や危険個所を把握し、土砂災害に備えた避難計画を準備するなどしましょう。

### 土砂災害の種類と前兆を知る

#### ☑ 地すべり

地下水の影響と重力により、斜面の一部または全部が斜面下方に移動する現象を地すべりといいます。



#### 前兆

- 地面のひび割れや陥没
- がけや斜面から水が噴き出す
- 井戸や沢の水が濁る
- 地鳴りや山鳴りがする、樹木が傾く

#### ☑ がけ崩れ

雨水の浸透、地震等により斜面がゆるむことで、突然崩れ落ちる現象をがけ崩れといいます。



#### 前兆

- 小石がパラパラと落ちてくる
- がけから水が湧き出る、地鳴りがする

#### ☑ 土石流

山腹、川底の石や土砂が長雨や集中豪雨等により一気に下流へ押し流される現象を土石流といいます。

#### 前兆

- 川の水が急に濁って流木が混ざる
- 山鳴りがする
- 腐った土の匂いがする
- 降雨中でも川の水位が下がる
- 木が裂ける音や石がぶつかる音が聞こえる



### 土砂災害警戒区域等マップを使う

東京都建設局の公式サイトにある土砂災害警戒区域等マップは、地図上に土砂災害の警戒区域が表示されます。これにより、どの地域に土砂災害の危険があるかを知ることができます。自宅や、会社、通勤ルート等を確認しましょう。

土砂災害警戒区域等マップ：<https://www2.sabomap.jp/tokyo/>

### ！ 土砂災害の発生件数

東京都においては、平成25年10月に伊豆大島での大規模な土石流のほか都内各地で土砂災害が起きています。平成29年度までの10年間で計74件の土砂災害が発生しており、その多くはがけ崩れによるものです。

### 東京消防庁からのお知らせ



東京消防庁では、毎月、季節やそのときどきで問題になる防災にまつわる事柄をテーマに情報発信をしています。

10月は「自衛消防活動の事例」をピックアップしています。是非ご覧ください！

東京消防庁HP

[https://www.tfd.metro.tokyo.lg.jp/lfe/office\\_adv/jirei/](https://www.tfd.metro.tokyo.lg.jp/lfe/office_adv/jirei/)